

発行者

北海道へき地・複式教育研究連盟
www.hamanasu.com./doheki

委員長 河田 茂

編集責任者 管 澤 秀 信

印刷所 広小路印刷株式会社

滝川市一の坂町西3丁目1番31号 TEL0125-22-4325

題字 書家 濱谷 彩鶴 (はまや さいかく) 氏

河田 茂氏（後志）を委員長に新任

平成25年度 定期総会 を 開催

5月10日(金) 於 ホテル ライフオー ト札幌



改革の年、『温故知新』で臨みたい

北海道へき地・複式教育研究連盟委員長 河田 茂

平成25年度の総会において、穴田委員長の後任に選出されました。60年余に渡り多くの先輩方が築き上げてきた本会の歴史と伝統を考えると、その重責に身が引き締まる思いです。

私事ではありますが、新卒赴任校が後志管内の児童数20名のへき地複式校からのスタートでした。昭和52年ことです。当時、昭和55年の全国へき地教育研究大会北海道後志大会を控え、大忙しの時でした。赴任校も研究協力校で、指導主事あがりの校長先生と道複連（当時）の研究部員の教頭先生がおり、無知の新米に、わたり・ずらしの複式授業を一からたた込んでいただきました。

その後の教員生活も、赴任した学校はすべてへき地校、複式校も初任校を含めて4校経験しました。「教育の原点はへき地複式にあり」。今思えば、初任校でたたき込まれた教えの通り生きてきた教員人生だったような気がします。やはり、へき複とは最後まで縁が切れることはありませんでした。自分を育ててくれた本会のために、微力ではありますが少しでも力になればと考えています。

話は変わりますが、委員長になっての初仕事として原稿を書くことになり、本会の周年記念誌を調べているうちに、すっかり読み耽ってしまいました。昭和63年発行の『星霜40年』、50周年誌『拓

魂無限』、60周年誌『拓魂無限追録』。まるでノンフィクション歴史小説を読むような感動がありました。戦後の混乱の中、手弁当でへき地校の教育環境改善に奔走した先生、「教育にへき地があつてならない」と授業研究に没頭した先生、へき地教育振興法制定時に文部省役人と渡り合った豪傑校長。こうした先達のたゆまぬ汗と努力の上に現在があることを再認識した次第です。

現在、へき地・複式校の統廃合が加速し会員校が激減しています。本会も、現状にあった組織体制の見直しが喫緊の課題となっています。先達が残してくれた歴史に学びながら改善充実を図っていきたく思いますので関係機関・団体、各地区加盟校のご理解とご協力をお願いいたします。

終わりに、今期をもって退任された穴田委員長をはじめ役員の皆様には厚くお礼を申し上げますとともに、今年度も北海道教育委員会、北海道小学校長会、北海道中学校長会、北海道立教育研究所、北海道教育大学、道へき・複OB会との連携を深めながら本道のへき地・複式教育の充実と発展のためにしっかりと役割を果たしたいと考えます。今年度も本会へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

平成25年度 定期総会の概要

5月10日(金)、ホテルライフオーポート札幌において、平成25年度北海道へき地・複式教育研究連盟の定期総会を全道14地区から代議員の出席を得て開催しました。

この総会にご来賓として、北海道教育庁教育次長 吉田一昭様、道小事務局長 鈴木英昭様、道へき・複連OB会会長 三輪 勇様のご臨席をいただきました。総会は、上川、宗谷の田中・沢口両代議員を議長に選出し、次第にそって進められました。

◇主な総会内容◇

1. 業務報告
 - (1) 平成24年度会務報告
 - ①事務局(会務報告、一般経過報告、その他)
 - ②総務部 ③研究部 ④大会部 ⑤財政部
 - (2) 平成24年度組織検討委員会報告
 - (3) 平成24年度会計決算報告
 - (4) 平成24年度会計監査報告
2. 議 事
 - (1) 平成24年度各部会務報告承認に関する件
 - (2) 平成24年度会計決算報告並びに監査報告承認に関する件
 - (3) 平成25年度活動方針並びに各部活動計画について
 - ①事務局 ②総務部 ③研究部
 - ④大会部 ⑤財政部
 - (4) 平成25年度会計予算に関する件
 - (5) 第62回全道へき地複式教育研究大会日高大会について
 - (6) 第63回全道へき地複式教育研究大会十勝プレ大会について
3. 感謝状贈呈

本連盟の活動に貢献されました次の方々を河田 茂委員長から感謝状が贈呈されました。

委 員 長	穴田 博樹 氏
副 委 員 長	若山 真 氏
監 査 委 員	尾崎 和夫 氏
監 査 委 員	高野 雅文 氏
財 政 部 長	名越 修彦 氏
事 務 局 長	三浦 徹 氏
研究推進委員	千葉 潤 氏
〃	齋藤 信之 氏
〃	松原 博子 氏
〃	前田 雄 氏
〃	沢口 智 氏
〃	潮田 信 氏
〃	小澤 浩幸 氏

平成25年度 活動方針・各部計画

◇◇◇ 基本方針・具体的内容 ◇◇◇

1. 「へき地性」「小規模性」「複式形態」の3特性を生かした教育の充実を図るための研究活動をより一層強力に推進する。
 - (1) 第8次長期5か年研究推進計画5年次の研究に取り組む。
 - (2) 課題別・共同研究の深化と拡充に努める。
 - (3) 第62回全道へき地複式教育研究大会日高大会の成功に向け取り組む。
 - (4) 第63回全道へき地複式教育研究大会十勝プレ大会の取組を推進する。
 - (5) 全道、各地区の研究成果を還流する。
2. 組織の強化と充実に努める。
 - (1) 各地区へき・複連との連携、組織の強化を図る。
 - (2) 事務局業務の効率化と情報・要請活動の活発化を図るとともに、組織体制の改善について検討する。
 - (3) 各部活動の連携を密にして、執行体制の見直しを図り、その強化に努める。
 - (4) 未加盟校及び非複式のへき地小規模校の加盟促進を図る。
 - (5) 組織検討委員会を継続設置し、組織体制の改善・財政上の諸課題の解決を図る。
 - (6) 適切な予算執行に努める。
 - (7) 連盟OB会等との連携を図る。
3. 教育条件の整備と拡充に努める。
 - (1) へき地・小規模・複式学級を有する学校の一層の条件整備を進める。
 - (2) 教職員の待遇改善を図る運動を進める。
 - (3) 新へき地学校等級別指定に関わる調査・要望活動を進める。
 - (4) へき地・小規模・複式学級を有する学校及び地域の課題等の実態把握に努め、その対策について検討を進める。
4. 関係機関・関係団体との連携を一層強化する。
 - (1) 北海道教育委員会、北海道立教育研究所、道小、道中、道P連、学校地域教育研究支援センター、道教育大学各校、全へき連、道へき・複連OB会、道P連等との連携を密にして、研究活動の深化や条件整備、待遇改善に努める。
 - (2) 「全国へき地教育新聞」への寄稿、購読拡大に協力する。
 - (3) 各関係機関、関係団体との成果、資料の交流を図る。

平成25年度 諸会議・事業一覧

月	日	曜	会議・事業等
5	10	金	平成25年度定期総会
	20	月	第1回組織検討委員会
	21	火	第1回企画委員会
	29	木	長計策定委員会
	~30	~金	第1回研究推進委員会 第1回常任委員会 全へき連春季総会 全へき連第1回理事会
6	17	月	道へき・複連情報147号発行
	27	木	第2回常任委員会 第2回組織検討委員会
7	8	月・火	第2回企画委員会
	9	木・金	第2回研究推進委員会
	25・26		全へき連第2回理事会
8	1	木	第3回組織検討委員会
	1~2	木・金	第63回全道へき地複式教育 研究大会十勝大会関係機関 挨拶回り
9	25	水	第3回常任委員会
	26	木	第1回監査委員会、評議委 員会
	26・27	木・金	第62回全道へき地複式教育 研究大会日高大会
10	11・18	金	第63回全道へき地複式教育 研究大会十勝プレ大会
	24	木	第3回企画委員会
	25	金	第3回研究推進委員会 第28回北海道へき地複式教 育実践研究発表大会
11	6	水	全へき第3回理事会、秋季 総会
	15	金	道へき・複連情報148号発行
	20	水	全へき連ブロック代表者会議
	21・22	木・金	第4回理事会 第38回全へき連研究推進協 議会
1	10	金	第4回企画委員会・
	23	木	第4回常任委員会 第4回組織検討委員会
2	13・14	木・金	全へき連第5回理事会
	13	木	第4回研究推進委員会
	17	月	道へき・複連情報149号発行
5	8	木	第5回常任委員会
	9	金	第2回監査委員会 平成26年度定期総会

事務局関係業務

1. 情報関係活動計画

(1) 方針と重点

道へき・複連の活動状況の周知と会員の意思疎通を図るため、へき地・複式教育の糧となる情報「道へき・複連情報」を発行するとともにホームページの内容充実努める。

- ① 執筆者に負担とならないよう配慮する。
- ② 年3回発行し、連盟の活動と全道の研究の様子が伝わる情報紙になるよう工夫する。
- ③ ホームページの内容充実と有効活用を図る。

(2) 活動計画

- ① 道へき・複連情報147号の発行
 - ・発行日 平成25年6月17日(月)
 - ・内容 平成25年度総会特集、日高大会案内
- ② 道へき・複連情報148号の発行
 - ・発行日 平成25年11月15日(金)
 - ・内容 第62回全道へき地複式教育研究大会日高大会特集
- ③ 道へき・複連情報149号の発行
 - ・発行日 平成26年2月17日(月)
 - ・内容 平成25年度 活動報告特集

2. 全国へき地教育研究連盟関係

(1) 方針と重点

本道のへき地・複式教育は全国のへき地・複式教育の先進地であり、全国の研究を支える気構えで連携を保ち、北海道のへき地・複式教育を全国に発信する。平成11年から、全へき連業務の一部を引き継ぎ「全国へき地教育新聞」の購読拡大、原稿執筆依頼等の業務を遺漏のないように推進する。

(2) 活動計画

- ① 「全国へき地教育新聞」購読拡大の取組
- ② 「全国へき地教育新聞」原稿執筆依頼業務の取組

【原稿種別】

- ・論評（市町村教育長、各局指導主事等）
- ・山紫水明（校長）
- ・随想（教頭、教務主任、学級担任等）
- ・心温まる話（どなたでも）
- ・私の推薦する一冊の本（校長、教頭他）
- ・やすらぎ保健室（養護教諭）
- ・さわやか事務室から（事務職員）
- ・わが町・わが学校（保護者）
- ・研究実践校紹介（実践校）
- ・子どもたちの学校紹介 ・子どもたちの作品

総務部

1 方針

道へき・複連の目的に沿って、各地区へき地・複式教育研究団体の活動を促進し、関係団体との連携を密にする。また、調査活動の充実を図り、道へき・複連の組織強化と適正な運営に努め、本道へき地・複式教育の振興に寄与する。

2 活動内容

- ①各地区との連携
- ②へき地教育に関する調査
 - *全へき連基本調査への協力
- ③道へき・複連独自調査の実施
 - *へき地・小規模・複式校及び地域の課題と対策に関わる調査
- ④陳情、要請活動
 - *全へき連、道教委、道研、地教委 等
- ⑤関係機関との連携
- ⑥道へき・複連組織に関わる課題検討
- ⑦その他、各部に属さないこと

3 具体的活動

- (1) 全へき連関係
 - ①全へき連との関係を一層密にし、組織強化と研究推進に関して、道へき・複連の要望が生かされるように努める。
 - ②へき地・複式教育の条件整備と待遇改善の取組をより強化し、本道の実態に即した振興策に反映するよう努める。
 - ③定数改善（専任教頭及び養護教諭、事務職員の全校配置）に向けて、陳情、要請活動を関係機関・団体に対して強く行う。
 - ④全へき連基本調査への協力
 - *実態・根拠に基づく条件整備の実現に向けて
- (2) 道へき・複連関係
 - ①平成26年度のへき地・複式教育振興施策に向けた陳情、要請活動を関係機関・団体に対して強く行う。
 - ②組織検討委員会を設け、加盟校の減少にもなう道へき・複連の組織上の課題等について検討する。
 - ③関係機関・団体との連携を強める。
 - *道教委、道小、道中、道研、道教大 学校・地域教育研究支援センターへき地教育研究支援部門、道P連等
 - ④各地区の実態を考慮しながら、未加盟校の加盟促進を図る。
 - ⑤地域の課題とその対策等に関わる調査を実施する。
- (3) その他
 - ①道へき・複連事務局や各地区との連携を図り、事業の推進に努める。
 - ②道小の指名理事として、道小理事研修会に出席し、道小と道へき・複連との連携を図る。

研究部

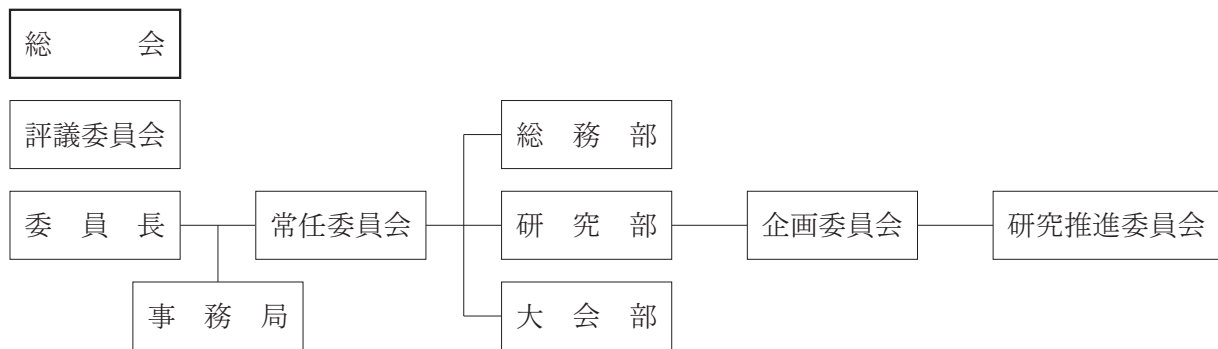
1. 研究主題

「主体的・創造的に学び、豊かな心で
たくましくふるさとを拓く子供の育成」
～へき地・複式教育の特性を生かし、児童生徒一人一人に未来に生きる力を育む学校・学級経営と学習指導の充実を目指して～

2. 活動の重点及び具体的活動内容

- 第8次長期5か年研究推進計画の最終年次として、実践研究を充実させ、地域に根差した魅力ある教育活動を推進する。さらに指導目標の設定、指導過程や教材の工夫、学習活動における支援、評価方法の工夫等に努め、第8次長計としてのまとめを行う。
- (1) 共同研究体制の強化と実践研究の充実
 - ① 研究推進委員長を中心とする研究体制の確立
 - ② 研究推進委員会、企画委員会（今年度は長計策定委員会）の効果的運営
 - ③ 各地区へき・複連研究活動への協力
 - ④ 未加盟校・小規模中学校への共同研究呼びかけ
 - (2) 全道へき地複式教育研究大会、プレ大会への効果的な開催
 - ① 第62回全道へき地複式教育研究大会日高大会の開催[平成25年9月26日(木)・27日(金)]
ア 準備、運営等に関する協力と支援
(共同研究者)
 - ② 第63回全道へき地複式教育研究大会十勝プレ大会の開催
[平成25年10月11日(金)・18日(金)]
ア 準備、運営等に関する協力と支援
(共同研究者)
 - (3) 第8次長期5か年研究推進計画の実践と蓄積
 - ① 地区へき・複連教育実践研究資料の蓄積と還流
 - ② 第28回北海道へき地複式教育実践研究発表大会に向けての準備・開催
[平成25年10月25日]
 - (4) 第9次長期5か年計画研究推進計画の啓発活動
 - (5) 研究資料の編集と発行
 - ① 道へき・複連「研究部情報」の発行(年2回)
 - ② 道へき・複連「研究主題一覧・指導形態調査」の作成(CD配付)
 - ③ 全国へき地教育研究連盟発刊図書への協力
 - (5) 教育関係各機関・団体との連携
 - ① 北海道教育委員会・各教育局との連携強化
 - ② 北海道立教育研究所、各地区教育研究所、北海道教育大学 学校・地域教育研究支援センターへき地教育研究支援部門との連携
 - ③ 全国へき地教育研究連盟との連携
 - ア 全へき連図書編纂委員会への参加
 - イ 全国へき地教育研究推進協議会への参加
 - ウ 全国へき地教育研究大会への参加

☆北海道へき地・複式教育研究連盟の組織



平成25年度 北海道へき地・複式教育研究連盟 役員名簿

役職名	氏名	地区	学校名	電話番号	
委員長	河田 茂	後 志	蘭越町立昆布小学校	0136-58-2240	
副委員長	総務部	田中和 敏	上 川	中富良野町立旭中小学校	0167-44-2790
	研究部	石田 篤 司	オホーツク	網走市立東小学校	0152-46-2770
	大会部	久住 勉	日 高	日高町立門別小学校	01456-2-5006
監査委員	小澤 浩 幸	十 勝	鹿追町立瓜幕小学校	0156-67-2323	
	明石 木 実	渡 島	七飯町立軍川小学校	0138-67-2333	
財務部長	松枝 国 義	石 狩	石狩市立聚富小中学校	0133-66-3171	
事務局長	柿崎 秀 顕	空 知	芦別市立西芦別小学校	0124-25-7121	
事務局次長	管澤 秀 信	胆 振	伊達市立大滝小学校	0142-68-6915	

平成25年度 北海道へき地・複式教育研究連盟 加盟校・複式校教員数

地区名	学校数	複式教員	地区名	学校数	複式教員	地区名	学校数	複式教員
		へき地教員			へき地教員			へき地教員
石 狩	11	92	渡 島	29	141	オホーツク	27	123
		46			149			240
空 知	15	110	檜 山	16	68	十 勝	42	369
		135			280			809
後 志	19	110	上 川	35	120	釧 路	15	89
		363			245			154
胆 振	13	68	留 萌	11	67	根 室	7	42
		88			378			498
日 高	11	91	宗 谷	28	154	合 計	279	1644
		336			154			3875

平成24年度 北海道へき地・複式教育研究連盟 一般会計決算書

平成25年 3月31日現在

【収入の部】

項目	平成24年度予算	決算	増(△)・減(▲)	備考
会費	3,547,686	3,551,688	△ 4,002	加盟校288校、加盟会員数1628名
繰越金	383,469	383,469	△ 0	平成23年度繰越金
繰入金	800,000	800,000	△ 0	運営資金会計から
雑収入	345	1,457	△ 1,112	利息
合計	4,731,500	4,736,614	△ 5,114	

【支出の部】

項目	平成24年度予算	決算	増(△)・減(▲)	備考
1. 研究大会費	510,000	510,000	△ 0	
1. 謝金	80,000	80,000	0	大会講師謝礼
2. 旅費	245,000	245,000	0	大会役員旅費
3. 借料損料	10,000	10,000	0	大会会場借料
4. 印刷製本	130,000	130,000	0	大会開催要項、案内状
5. 通信運搬	45,000	45,000	0	郵券、電話料、送料
2. 研究調査費	2,040,000	1,831,250	▲ 208,750	
1. 旅費	2,020,000	1,821,250	▲ 198,750	企画委員会、研究推進委員会
2. 印刷製本	10,000	0	▲ 10,000	
3. 通信運搬	10,000	10,000	△ 0	連絡用郵券、送料
3. 研成刊行費	700,000	700,000	△ 0	
1. 印刷製本	675,000	676,432	△ 1,432	研究紀要、研究収録、『情報』誌
2. 通信運搬	25,000	23,568	▲ 1,432	『情報』誌送料
4. 事務局費	1,481,500	1,316,110	▲ 165,390	
1. 旅費	1,230,000	1,084,680	▲ 145,320	総会、常任委、組織検討委
2. 消耗品費	10,000	4,506	▲ 5,494	用紙代
3. 通信運搬	30,000	18,950	▲ 11,050	諸会議案内郵券、送料、手数料
4. 借料損料	145,000	144,700	▲ 300	諸会議会場借料
5. 会計手当	30,000	30,000	△ 0	会計手当
6. 予備費	36,500	33,274	▲ 3,226	議案製本、感謝状、名刺、等
合計	4,731,500	4,357,360	▲ 374,140	

4,736,614 - 4,357,360 = 379,254 (平成25年度一般会計へ繰越)

平成25年度 北海道へき地・複式教育研究連盟 一般会計予算書

※増減は前年度予算比

【収入の部】

項目	平成24年度予算	平成24年度決算	平成25年度予算	増(△)・減(▲)	備考
会費	3,547,686	3,551,688	3,545,424	▲ 2,262	平成25年度加盟校279校,加盟会員1644名
繰越金	383,469	383,469	379,254	▲ 4,215	平成24年度繰越金
繰入金	800,000	800,000	800,000	△ 0	運営資金会計から
雑収入	345	1,457	322	▲ 23	預金利息
合計	4,731,500	4,736,614	4,725,000	▲ 6,500	

【支出の部】

項目	平成24年度予算	平成24年度決算	平成25年度予算	増(△)・減(▲)	備考
1. 研究大会費	510,000	510,000	510,000	△ 0	
1. 謝金	80,000	80,000	80,000	0	大会講師謝礼
2. 旅費	245,000	245,000	245,000	0	大会役員旅費
3. 借料損料	10,000	10,000	10,000	0	大会会場借料
4. 印刷製本	130,000	130,000	130,000	0	大会開催要項、案内状
5. 通信運搬	45,000	45,000	45,000	0	郵券、電話料、送料
2. 研究調査費	2,040,000	1,831,250	2,020,000	▲ 20,000	
1. 旅費	2,020,000	1,821,250	2,000,000	▲ 20,000	企画委員会、研究推進委員会
2. 印刷製本	10,000	0	10,000	△ 0	用紙代、カセット/CD-R代
3. 通信運搬	10,000	10,000	10,000	△ 0	連絡用郵券、送料
3. 研成刊行費	700,000	700,000	700,000	0	
1. 印刷製本	675,000	676,432	675,000	△ 0	研究紀要、研究収録、『情報』誌
2. 通信運搬	25,000	23,568	25,000	△ 0	『情報』誌送料
4. 事務局費	1,481,500	1,316,110	1,495,000	△ 13,500	
1. 旅費	1,230,000	1,084,680	1,230,000	△ 0	総会、常任委、組織検討委
2. 消耗品費	10,000	4,506	10,000	0	用紙代
3. 通信運搬	30,000	18,950	30,000	△ 0	諸会議案内郵券、送料、手数料
4. 借料損料	145,000	144,700	155,000	△ 10,000	諸会議会場借料
5. 会計手当	30,000	30,000	30,000	0	会計手当
6. 予備費	36,500	33,274	40,000	△ 3,500	議案製本,感謝状,名刺,印鑑,ゴム印代等
合計	4,731,500	4,357,360	4,725,000	▲ 6,500	

平成25年度 地区へき・複連 委員長(会長) 事務局長

地区	委員長(会長)		事務局長		
	氏名	学校名	氏名	学校名	電話番号
石狩	津山 功一	石狩市立望来小学校	品田 敏	千歳市立支笏湖小学校	0123-25-2729
空知	白井万壽子	美瑛市立茶志内小学校	上杉 晃弘	岩見沢市立美流渡小学校	0126-46-2415
後志	齊藤 信之	ニセコ町立近藤小学校	小鷹 充	積丹町立日司小学校	0135-45-6075
胆振	登坂 恭之	豊浦町立大岸小学校	吉川 修一	豊浦町立礼文華小学校	0142-85-1014
日高	久住 勉	日高町立門別小学校	田中 淳一	えりも町立笛舞小学校	01466-2-2652
渡島	明石 木実	七飯町立軍川小学校	岩間 唯史	北斗市立茂辺地小学校	0138-75-2020
檜山	溝口二三夫	上ノ国町立滝沢小学校	佐々木 朗	乙部町立明和小学校	0139-63-2320
上川	禎島 清幸	富良野市立鳥沼小学校	赤松 潤一	美瑛町立美進小学校	0166-92-4746
留萌	里見 清孝	増毛町立舎熊小学校	石田 正樹	増毛町立阿分小学校	0164-54-2304
宗谷	井村 雅彦	江差町立風烈布小学校	沢口 智	稚内市立宗谷小学校	0162-77-2010
オホーツク	藪下 一己	佐呂間町立浜佐呂間小学校	伊藤 勝	北見市立上仁頃小学校	0157-33-2312
十勝	小澤 浩幸	鹿追町立瓜幕小学校	高井 正樹	音更町立昭和小学校	0155-42-4478
釧路	丹野 稔	標茶町立中茶安別小中学校	今井 直史	鶴居村立下幌呂小学校	0154-65-2252
根室	佐藤 玲子	中標津町立俵橋小学校	多田 修	別海町立中西別小学校	0153-75-6628

平成25年度 道へき・複連 研究推進委員

道へき・複連研究部長 石田篤司(網走市立東小学校) TEL 0152-46-2770

地区	役・担当	氏名	学校名	電話番号
石狩	学習指導部長	吉川 武志	千歳市立駒里小中学校	0123-23-3237
空知		中川 勝美	長沼町立南長沼小学校	0123-84-2104
後志	学校・学級経営部長	古田 統	赤井川村立赤井川小学校	0136-34-6860
胆振		佐々木 俊一	むかわ町立富内小学校	0145-46-6036
日高		小泉 卓真	えりも町立東洋小学校	01466-3-1358
渡島	研究推進副委員長	三上 裕子	北斗市立沖川小学校	0138-73-2381
檜山	研究推進副委員長	坂田 一俊	今金町立種川小学校	0137-82-0506
上川		中村 剛	士別市立糸魚小学校	0165-28-3216
留萌		堀井 理	増毛町立別莉小学校	0164-53-1037
宗谷		鈴木 明	浜頓別町立頓別小学校	01634-2-2044
オホーツク		佐藤 亮	雄武町立豊丘小学校	0158-84-2236
十勝		佐藤 充弘	音更町立東士狩小学校	0155-42-4704
釧路	研究推進委員長	岡嶋 治	浜中町立茶内第一小学校	0153-65-2233
根室		河原 宣孝	別海町立西春別小学校	0153-77-2364

第62回 全道へき地複式教育研究大会日高大会

- 研究主題 主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを拓く子供の育成
 ～へき地・複式教育の特性を生かし、児童生徒一人一人に
 未来に生きる力を育む学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～

■日高大会スローガン 日高の大地に生きる 若駒のような子らに 豊かな心と確かな学びを！

■大会日程

《1日目》 9月26日(木) 全体会

12:30 受付	13:00 開会式	13:50 基調報告	14:30 記念講演	16:10 閉会式	移動	18:00～19:30 歓迎交流会
新冠レ・コード館						ホテルローレル

《2日目》 9月27日(金) 各分科会 ◆詳細は、最終案内をご覧ください。

8:30 受付	9:00 開会式	10:00 授業①	11:00 授業②	12:00 昼食	13:00 研究協議	15:00 閉会式
------------	-------------	--------------	--------------	-------------	---------------	--------------

※日程は、会場によって変更になる場合があります

■記念講演

- ◇講師 北海道医療大学教授 向谷地 生良 氏
 ◇演題 「"弱さ"の持つ力と可能性を育む教育」

第63回 全道へき地複式教育研究大会十勝プレ大会

◆研究主題 主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを拓く子供の育成

◆十勝大会スローガン 大空と大地の恵み「十勝野」に生き
 新しい時代を拓く子らに 豊かな心と確かな学力を

◆開催期日及び会場校

	分科会	会場校名 校長名	研究主題 ～副主題～	分野・課題・教科
10月11日(金)	第1	音更町立南中音更小学校 伊澤 昭 宙	ことばの力、どんどん発信！ ～いきいきと表現し伝え合う南中っ子～	学習指導7 国語科
	第2	士幌町立上居辺小学校 中村 真 也	自ら学び、いきいきと表現し合う子どもの育成 ～学ぶ意欲を高める手立ての工夫を通して～	学習指導6・7 算数科
	第3	上士幌町立萩ヶ岡小学校 日景 康 成	意欲を持って課題に取り組み、自分の考えを伝え共に学び合う子供の育成 ～算数科における言語活動の充実と授業展開の工夫～	学習指導6・7 算数科
	第4	鹿追町立上幌内小学校 原見 寿 史	自信をもって考えを伝え合う子どもの育成	学習指導6・7 体育科、算数科
	第5	芽室町立上美生小学校 陰元 正 二	進んで人とかかわり、思いを伝え合う子どもの育成 ～対話を通して学びを創造する国語科の授業づくり～	学習指導7 国語科
	第6	更別村立上更別小学校 鈴木 宣 広	自らの学びを追求し、豊かに表現できる子どもの育成 ～「間接指導の学び」や「自主的な学び」を大切に、思いを育む子どもをめざして～	学習指導6・7 国語科
	第7	幕別町立糠内小学校 庄司 克 哉	「こだわり」につなげ、「こだわり」を広げる学びの創造	学習指導5・6・7 算数科
	第8	本別町立仙美里小学校 寺島 康 博	進んで考え、思いを伝え合う子どもの育成 ～できる喜びを味わわせる算数科の指導の工夫～	学習指導6・7 算数科
10月18日(金)	第9	池田町立高島小学校 小野 正 一	心豊かにたくましく「生きる力」をはぐくむ食育 ～家庭・地域・学校との連携を通して～	学習指導8 全領域

第62回全道へき地複式研究大会日高大会 会場校 一覧

大会スローガン

日高の大地に生きる 若駒のような子らに

豊かな心と確かな学びを！

開催日

平成25年9月26日(木)～27日(金)

1日目(26日) 全体会(基調報告・講演) 新冠町レ・コード館

2日目(27日) 分科会(5町7会場)

分科会	会場校 校長名	研究主題 ～副主題～	分野 課題 教科	協力校 校長名
1	えりも町立 えりも岬小学校 岡本 仁 01466-3-1114	子どもが学ぶ喜びを実感する 算数の授業の在り方 ～考える楽しさを味わう“一人学び”と 深め合う喜びを味わう“集団学び”の工夫改善～	学習指導 6・7 算数	えりも町立 庶野小学校 横島 均
2	えりも町立 笛舞小学校 田中 淳一 01466-2-2652	「自ら学び、伝え合い、自分の考えを 深めていく子ども」を目指して ～算数指導の工夫を通して～	学習指導 7 算数	えりも町立 東洋小学校 小泉 卓真
3	浦河町立 野深小学校 池田 昌 0146-27-4061	自ら学び共に高め合う子どもの育成 ～「読む力」「伝え合う力」を高め、 考えを広げられる授業を通して～	学習指導 7 国語・道徳	浦河町立 荻伏小学校 前田 周一
4	新ひだか町立 東静内小学校 鈴木 時男 0146-44-2005	学び合う子の育成 ～算数科の授業における 教材・教具の工夫を通して～	学習指導 7 算数	新ひだか町立 桜丘小学校 佐藤 税
5	平取町立 紫雲古津小学校 伊藤 孝三 01457-2-2781	「自ら考えをくみため、わかりやすく つたえる子の育成」 ～算数科の思考場面、交流場面を通して～	学習指導 6 算数	平取町立 貫気別小学校 小野 善弘
6	平取町立 二風谷小学校 千葉 竜美 01457-2-2572	自ら考え、見かたを広げ、 学びあう子どもの育成 ～説明文の読み方指導を通して～	学習指導 7 国語	平取町立 振内小学校 品田 和輝
7	日高町立 里平小学校 小西 昭徳 01456-8-3438	課題をとらえ、主体的に学習に 取り組む子どもを目指して ～極少人数学級における効果的な 算数科の学習指導のあり方～	学習指導 6・7 算数	日高町立 厚賀小学校 山形 知憲